

1 現在も、がんで定期的に受診されていますか。

1 はい

受診先の所在地

都道府県

2 いいえ

自宅から病院までの交通手段について、あてはまるものを○で囲んで下さい。

徒歩・自転車 バス	電車 新幹線	自家用車 タクシー	飛行機 その他 ()
--------------	-----------	--------------	----------------

通院時間は片道どのくらいですか。

時間

分

通院にかかる交通費は往復でいくらですか。

円

医療に関する支払い金額はいくらですか。

	先月1ヶ月間	過去1年間
外来 (在宅を含む)	円	円
入院	円	円

医療に関する給付はいくらですか。

	過去1年間
高額療養費として戻ってきた金額	円
医療費還付として戻ってきた税金	円
民間保険・簡易保険・県民共済から 受け取った金額 (通院給付金など)	円

2 現在、がんに関連した健康食品や民間療法などの支出がありますか。

1 はい

2 いいえ

使っているものすべてに○をつけ、費用等を書いて下さい。

(医療施設内で行われるものと、保険適用のものを除いてお答え下さい。)

	先月1ヶ月間	過去1年間	利用期間
1 健康食品・サプリメント (下記に具体的な名前をあげて下さい)			
(例) 〇〇〇〇	6,000 円	1 万 4,000 円	2 年 6 ヶ月
	円	円	年 ヶ月
	円	円	年 ヶ月
2 漢方	円	円	年 ヶ月
3 鍼灸	円	円	年 ヶ月
4 マッサージ	円	円	年 ヶ月
5 アロマセラピー	円	円	年 ヶ月
6 温泉療法	円	円	年 ヶ月
7 その他 ()	円	円	年 ヶ月
	円	円	年 ヶ月

3 現在、がんに関連した、医療以外の支出がありますか。

- 1 はい
2 いいえ
- 品名とその費用を書いて下さい。

品名	先月1ヶ月間	過去1年間
例) がんに関する本・雑誌	1,500 円	8,000 円
例) 補装具・補正具の購入費用	1 万 5,000 円	12 万円
	円	円
	円	円
	円	円

4 現在、がんに関連した民間保険・簡易保険・県民共済に加入していますか。

- 1 はい
2 いいえ
- 保険料を書いて下さい。

先月1ヶ月間	過去1年間
円	円

5 当時のがん診療について、お答え下さい。

5-1 がんと診断されたのは 平成 年 月頃 あるいは 年前

それはどの部位でしたか（複数の場合は主たる部位）。○で囲んで下さい。

食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆管	すい臓			
肺	胸膜	乳房	子宮	卵巣	膀胱	腎臓	前立腺	精巣	
血液	脳	いん頭	こう頭	舌	口腔	甲状腺			
骨	筋肉	リンパ腫	皮膚	その他（					）

5-2 当時、受けた治療法、すべてに○をつけて下さい。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 外科手術（内視鏡手術を含む） | 5 リハビリテーション |
| 2 薬物療法（抗がん剤など） | 6 ストーマケア（人工肛門など） |
| 3 内分泌療法（ホルモン剤など） | 7 その他 |
| 4 放射線療法 | （ |

5-3 当時、がん治療を行った医療機関は 医療機関の所在地 都道府県

5-4 がん治療を終了されたのは 平成 年 月頃 あるいは 年前

6 当時、がんの経済的負担について、病院から説明がありましたか。

- 1 十分な説明を受けた
2 説明を受けたがわからなかった
3 説明はなかった
4 覚えていない
- 説明した人を○で囲んで下さい。

医師 看護師 その他の職員（

うらに続く

7 当時、がんの経済的負担について、病院以外の情報源は何でしたか。

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| 1 雑誌・本 | 5 講演会 | 9 家族・親戚 |
| 2 新聞 | 6 相談窓口 | 10 友人・知人 |
| 3 テレビ・ラジオ | 7 患者団体 | 11 その他 |
| 4 インターネット | 8 保険外交員 | () |

8 当時、がんの経済的負担について、外部の人に相談しましたか。

- | | | |
|----------------|-----|------------------|
| 1 相談した | → | 1 病院の相談窓口 |
| 2 相談しなかった | 相談先 | 2 役所の相談窓口 |
| ↓ その理由 | | 3 地域の世話人（民生委員など） |
| 1 相談しなくてもよかった | | 4 民間団体（NPO など） |
| 2 相談したくなかった | | 5 同じ病気の人 |
| 3 相談したいができなかった | | 6 その他（) |

9 がんの経済的負担について、改善を希望するものを3つまで（その他を含む）○をつけて下さい。

- 1 もっと情報がほしい
- 2 気軽に相談できるところがほしい
- 3 自宅の近くに、がん専門病院があつてほしい
- 4 がんの新しい治療（お薬）をできるだけ早く保険適用としてほしい（ほしかった）
- 5 経済的負担の少ない治療（お薬）にしてもらいたい（もらいたかった）
- 6 がん診療の自己負担は、他の病気より軽くしてほしい
- 7 がん診療での特定療養費制度（室料差額など）の対象をひろげてもらいたい
- 8 高額療養費の限度額を引き下げてもらいたい
- 9 がん診療は全額公費負担にしてもらいたい
- 10 外国でがん診療を受けた場合も、公的保険を適用してもらいたい
- 11 民間保険の内容・給付額を充実してもらいたい
- 12 その他 ()

ご自身の

年齢	歳	性別	男 女	居住地	都道府県
----	---	----	-----	-----	------

10 がんの経済的負担に関して、自由にご意見をお書き下さい。

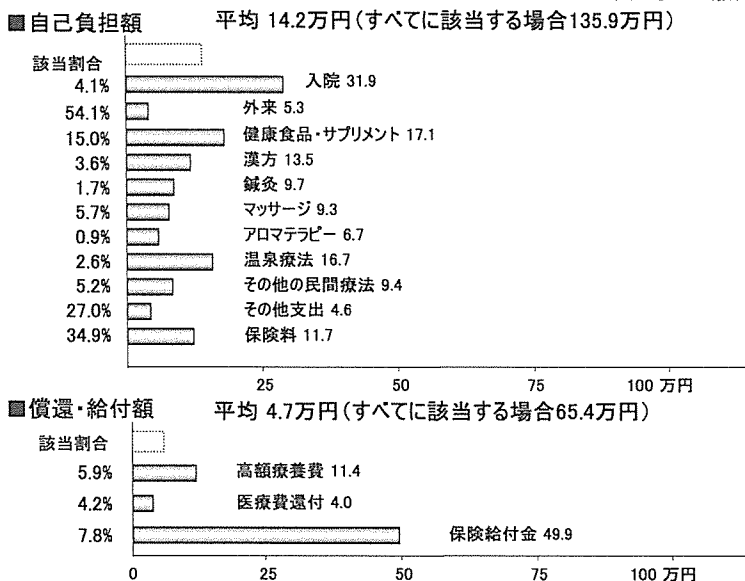
記入日

月	日
---	---

ご協力、どうもありがとうございました。

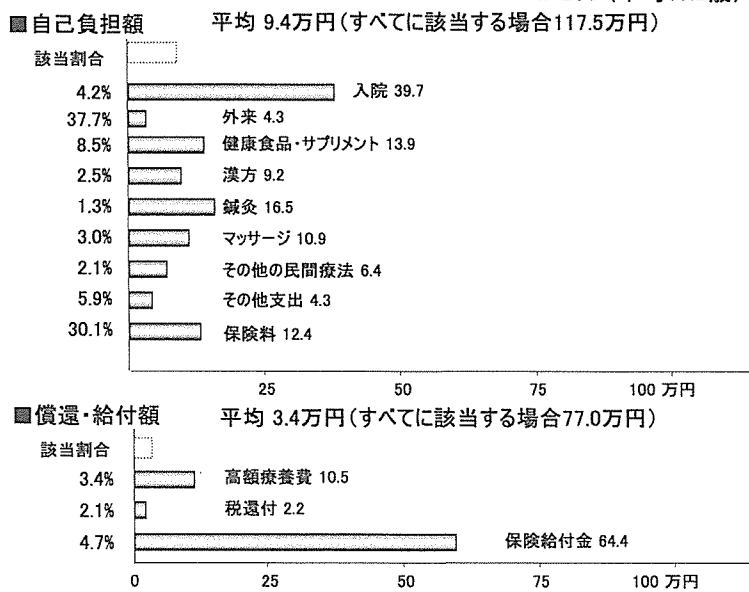
がん治療を終えた者の自己負担額と償還額(年間)

n=871 (平均61.2歳)

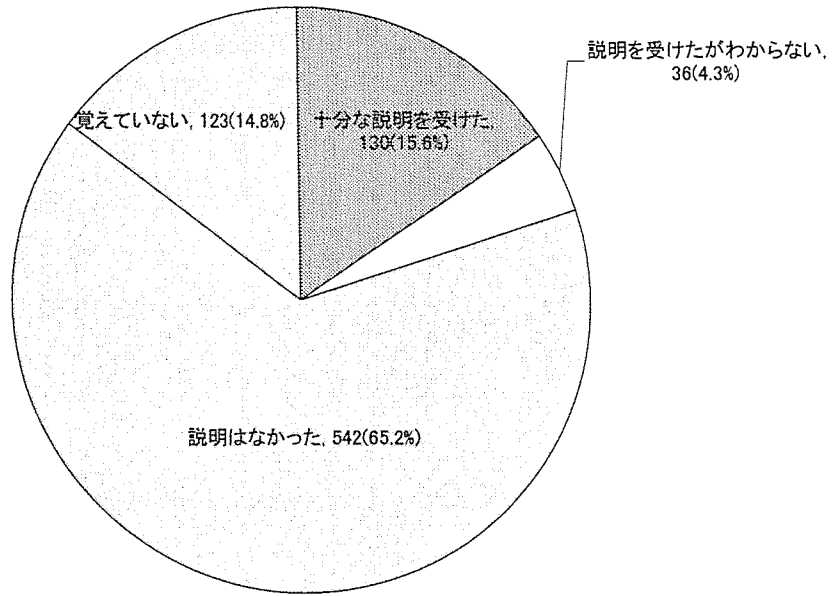


治療を終えた者の自己負担額と償還額(年間 乳がん除く)

n=236 (平均65.2歳)

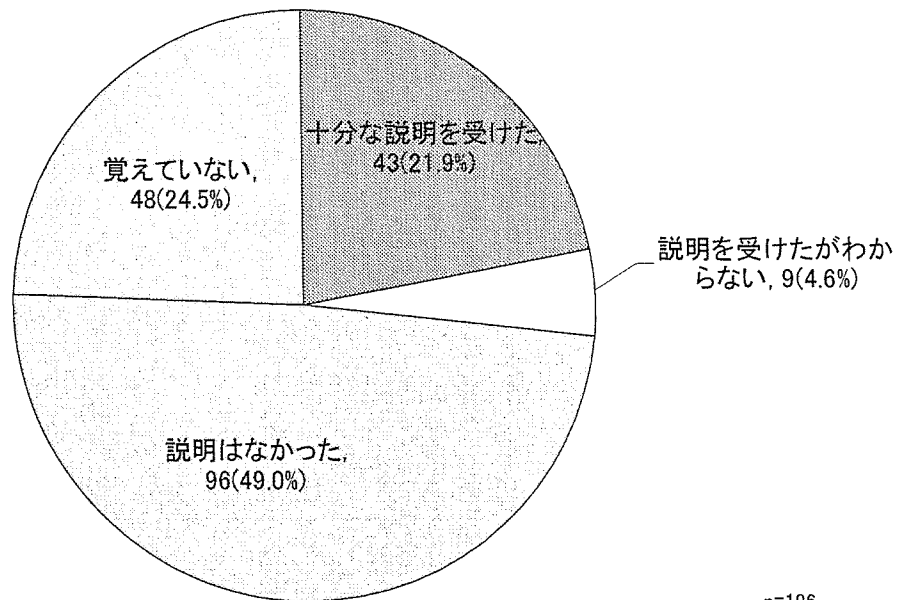


当時の経済的負担への説明状況(治療を終えた者)



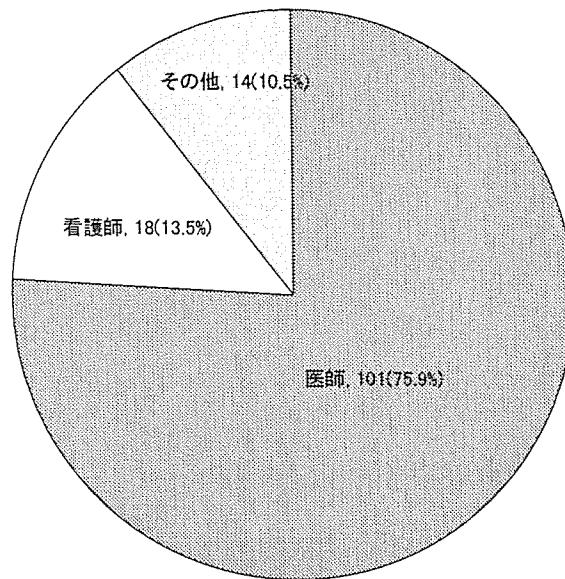
n=831

当時の経済的負担への説明状況(治療を終えた者、乳がん除く)



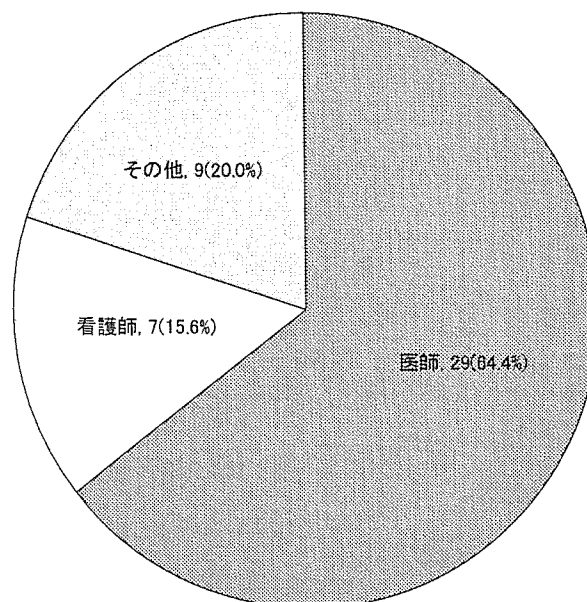
n=196

当時の経済的負担について説明した人(治療を終えた者)



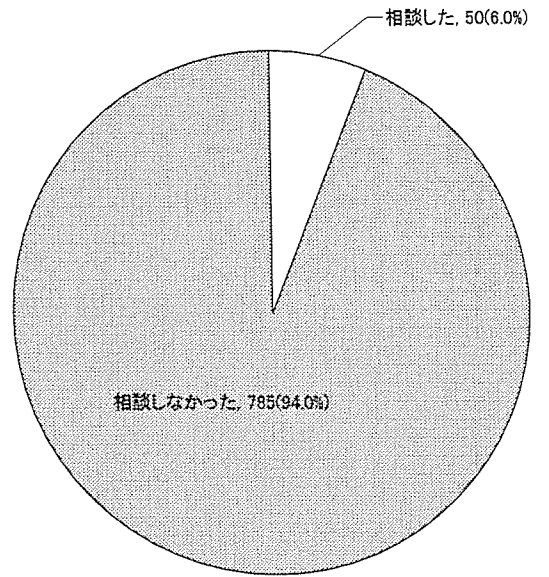
n=133

当時の経済的負担について説明した人(治療を終えた者、乳がん除く)



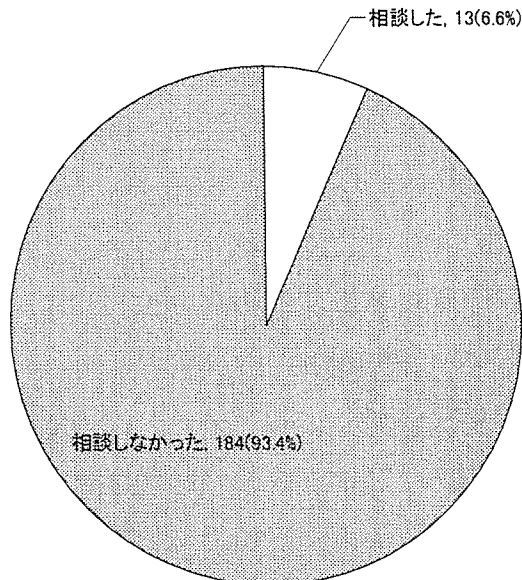
n=45

経済的負担に対する相談の有無(治療を終えた者)

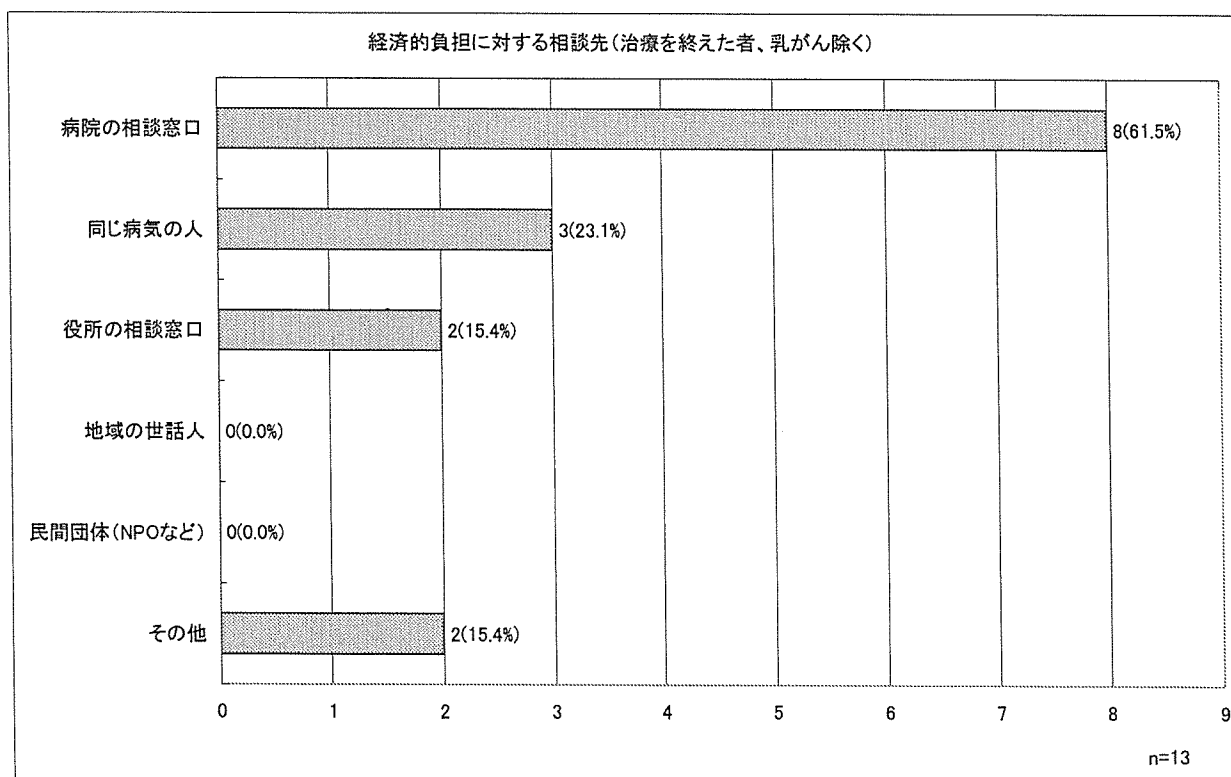
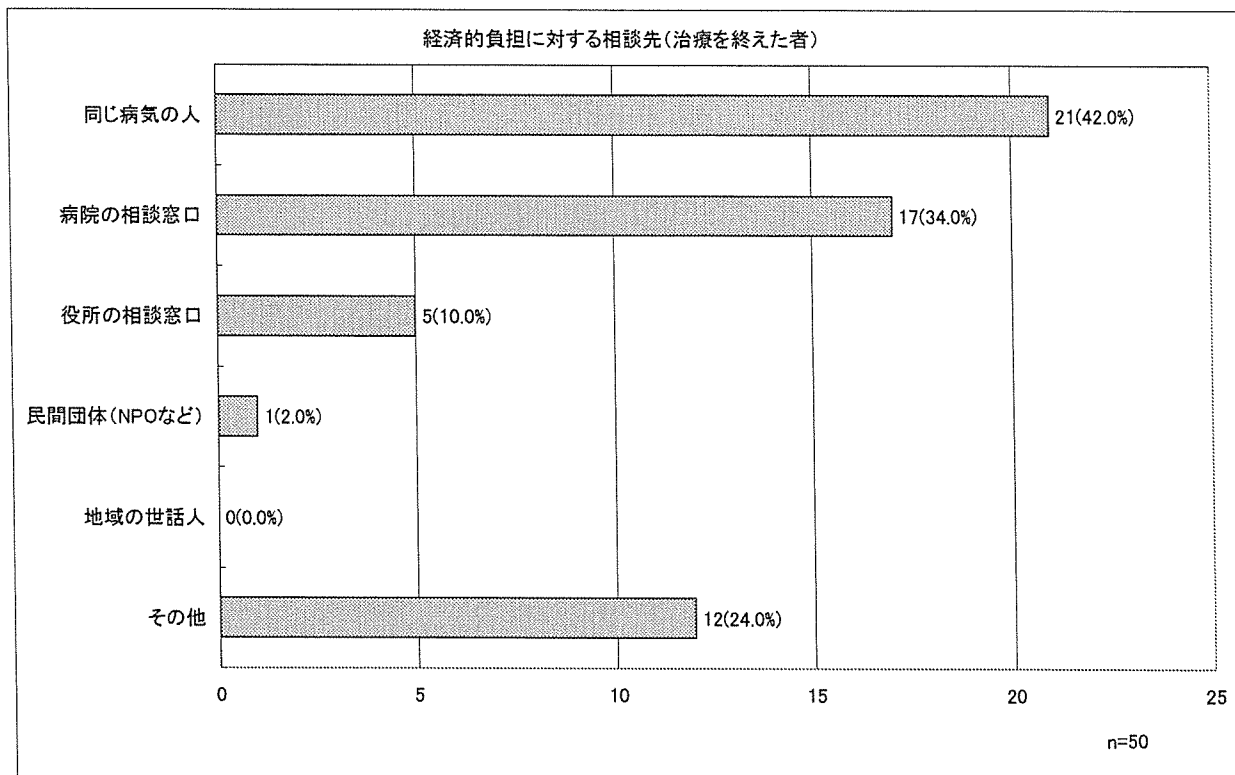


n=835

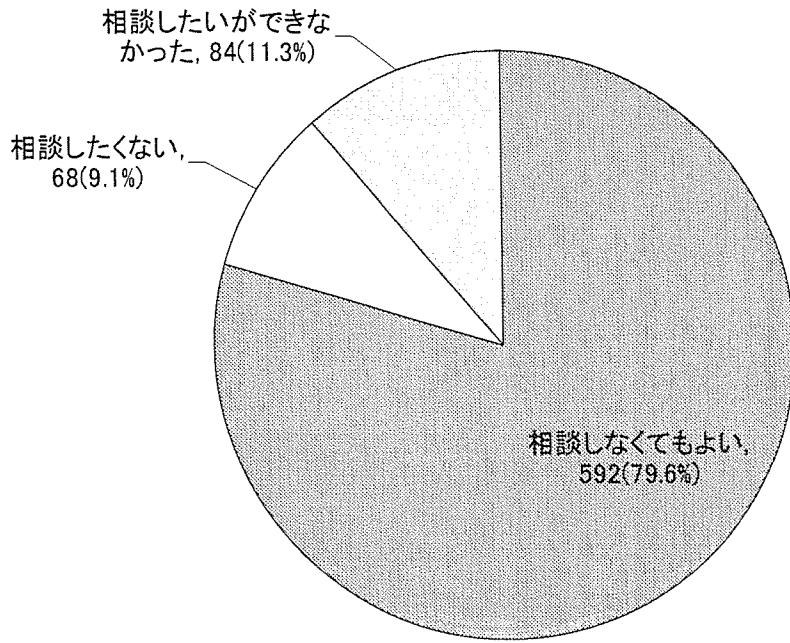
経済的負担に対する相談の有無(治療を終えた者、乳がん除く)



n=197

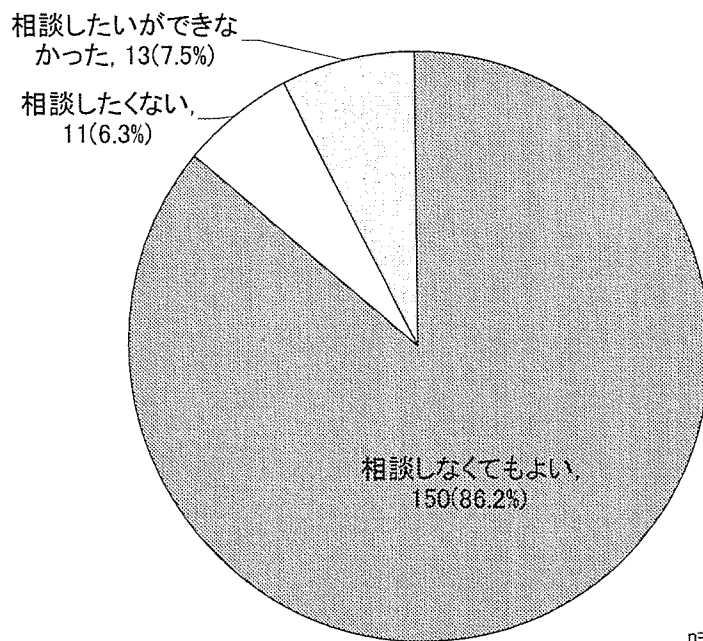


相談していない理由(治療を終えた者)

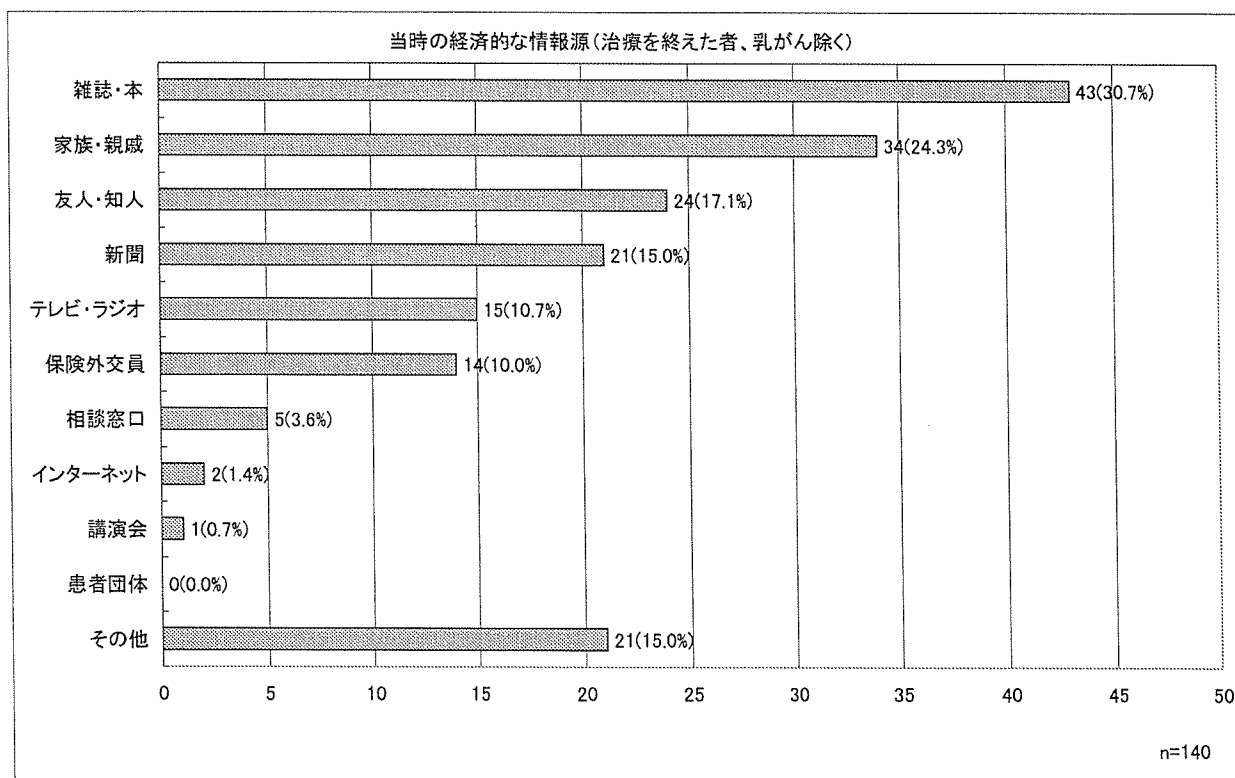
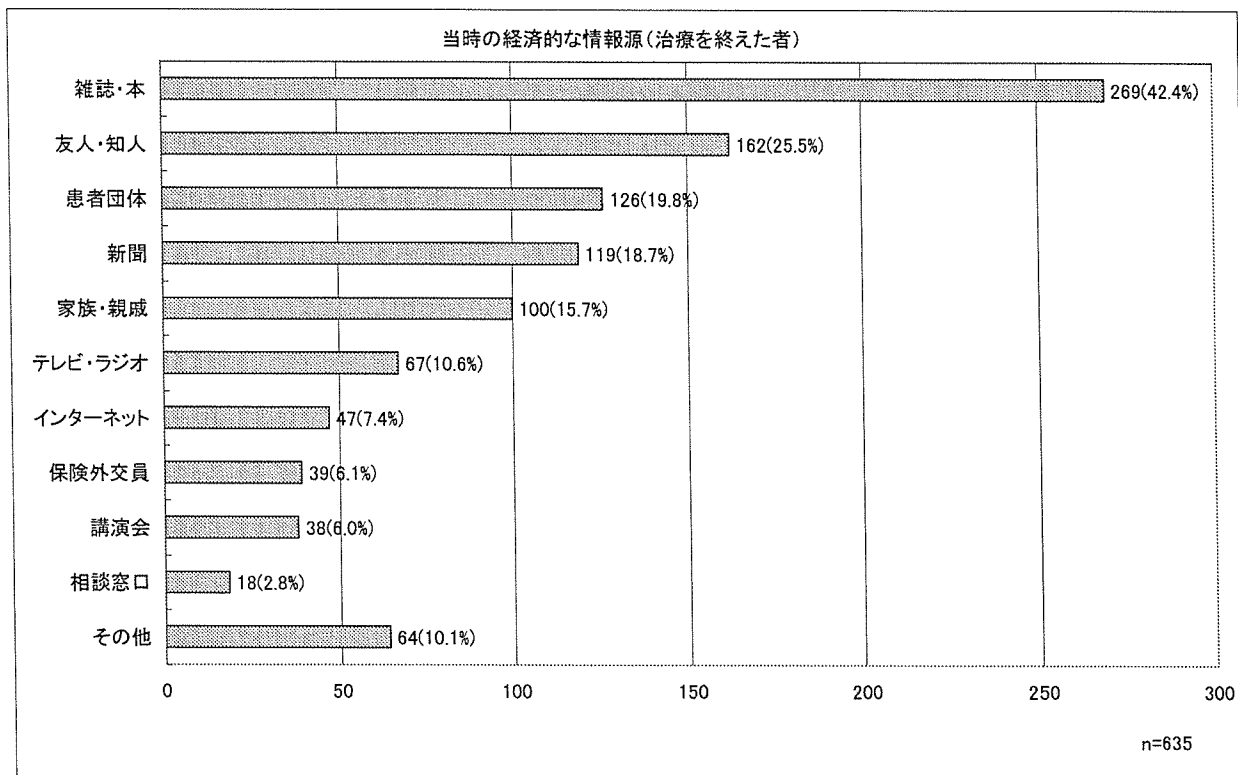


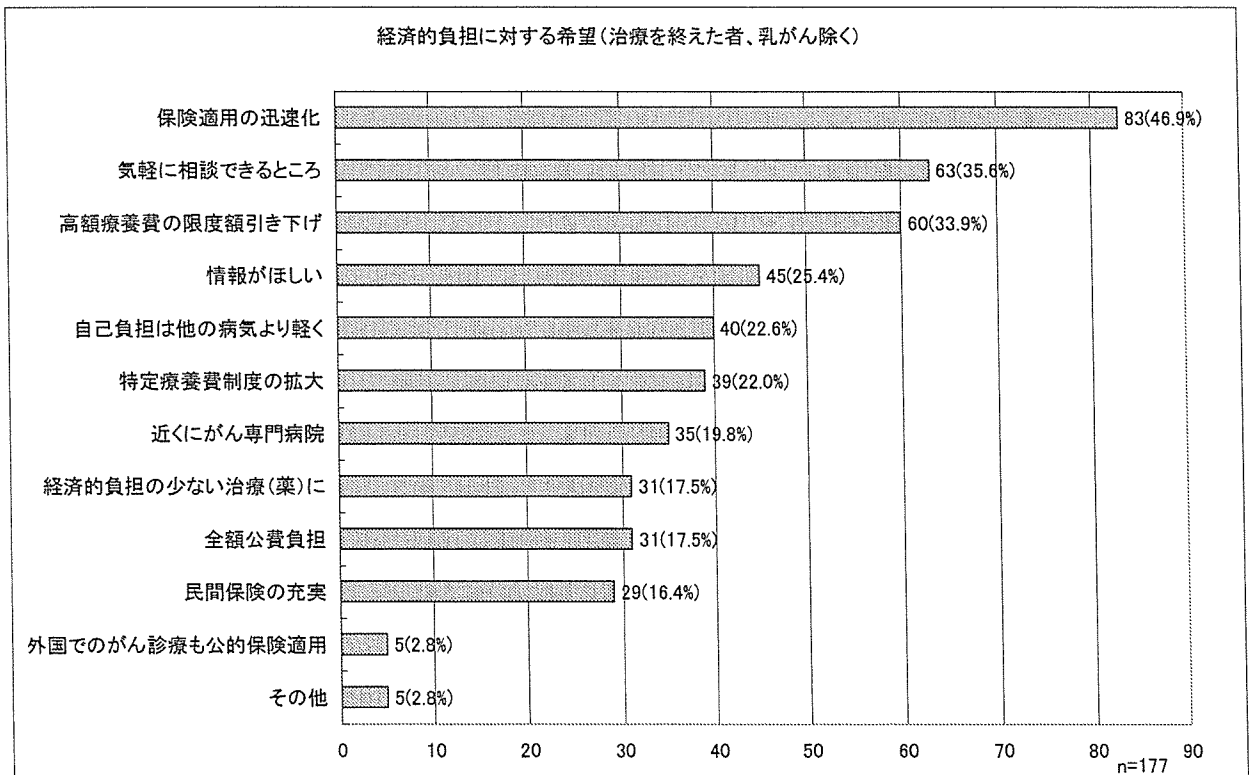
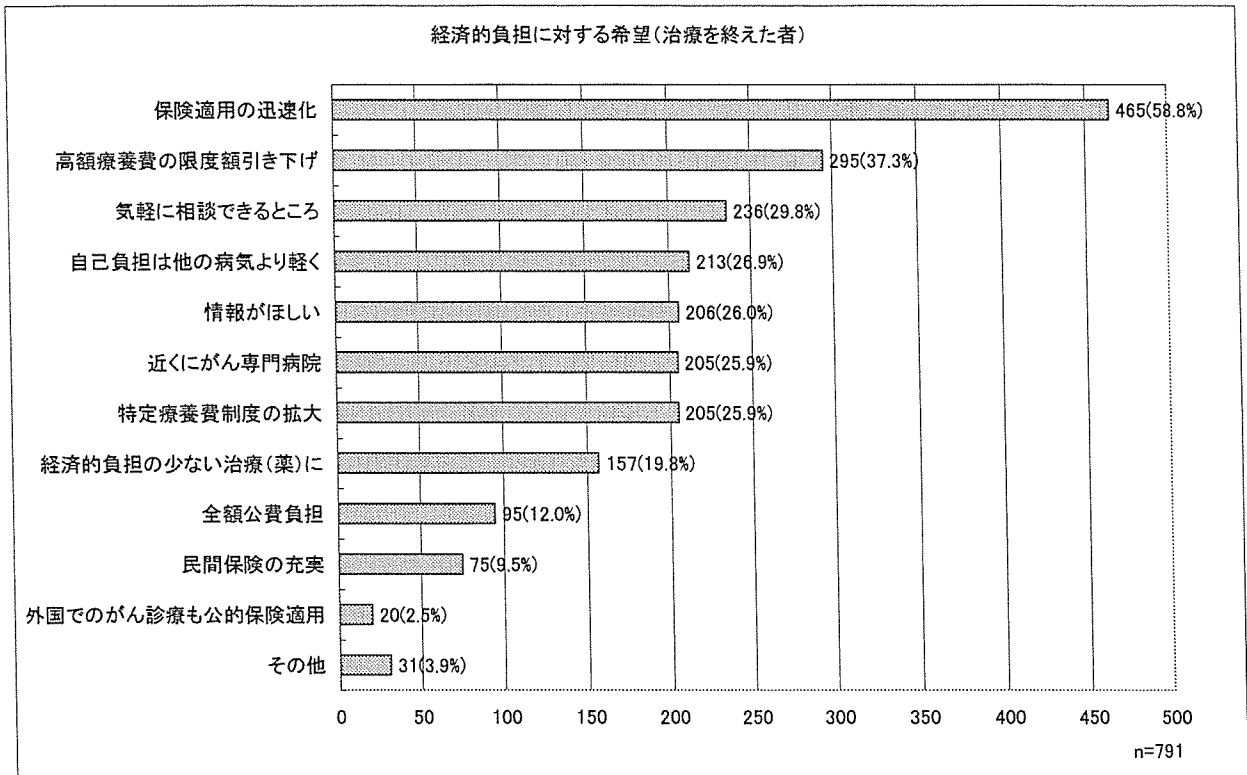
n=744

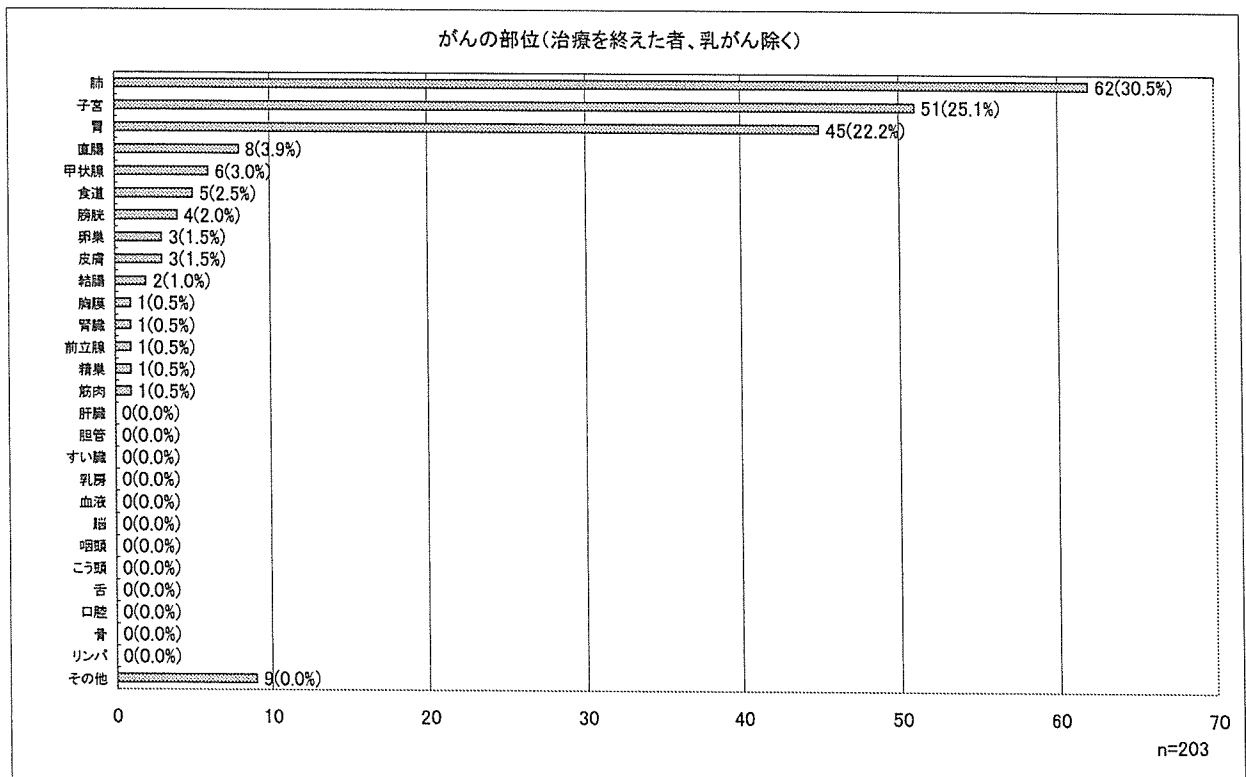
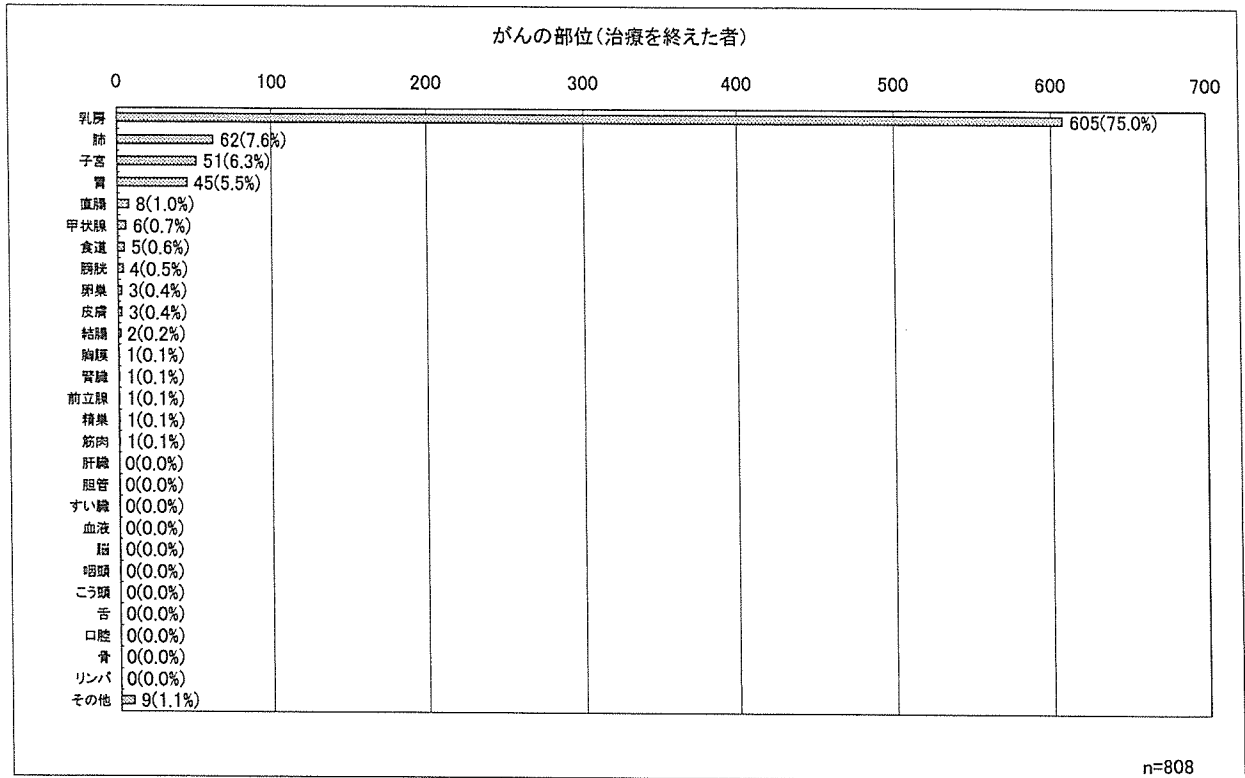
相談していない理由(治療を終えた者、乳がん除く)



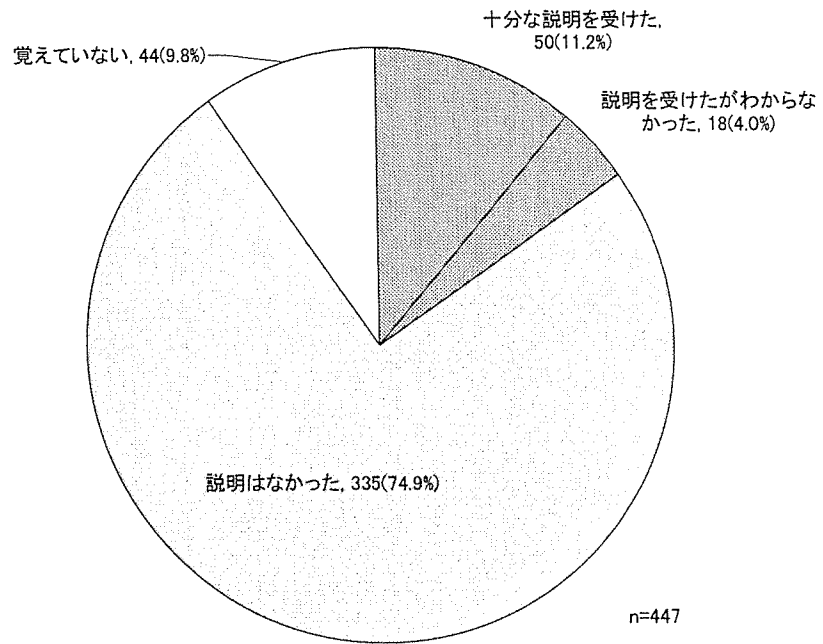
n=174



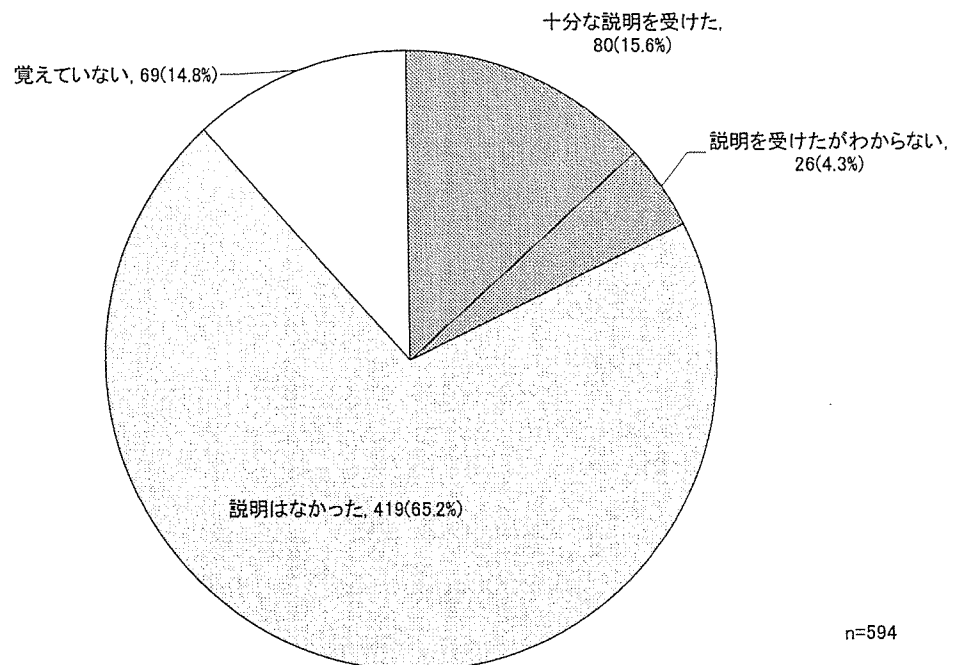


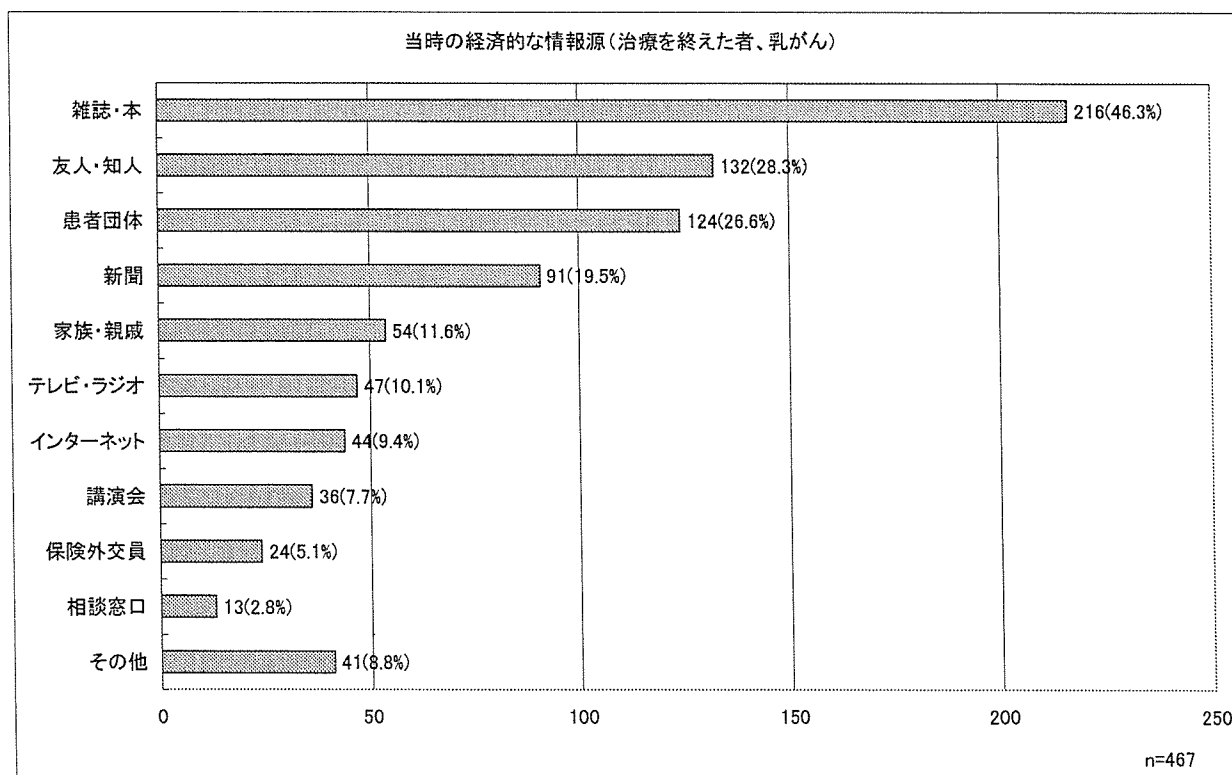
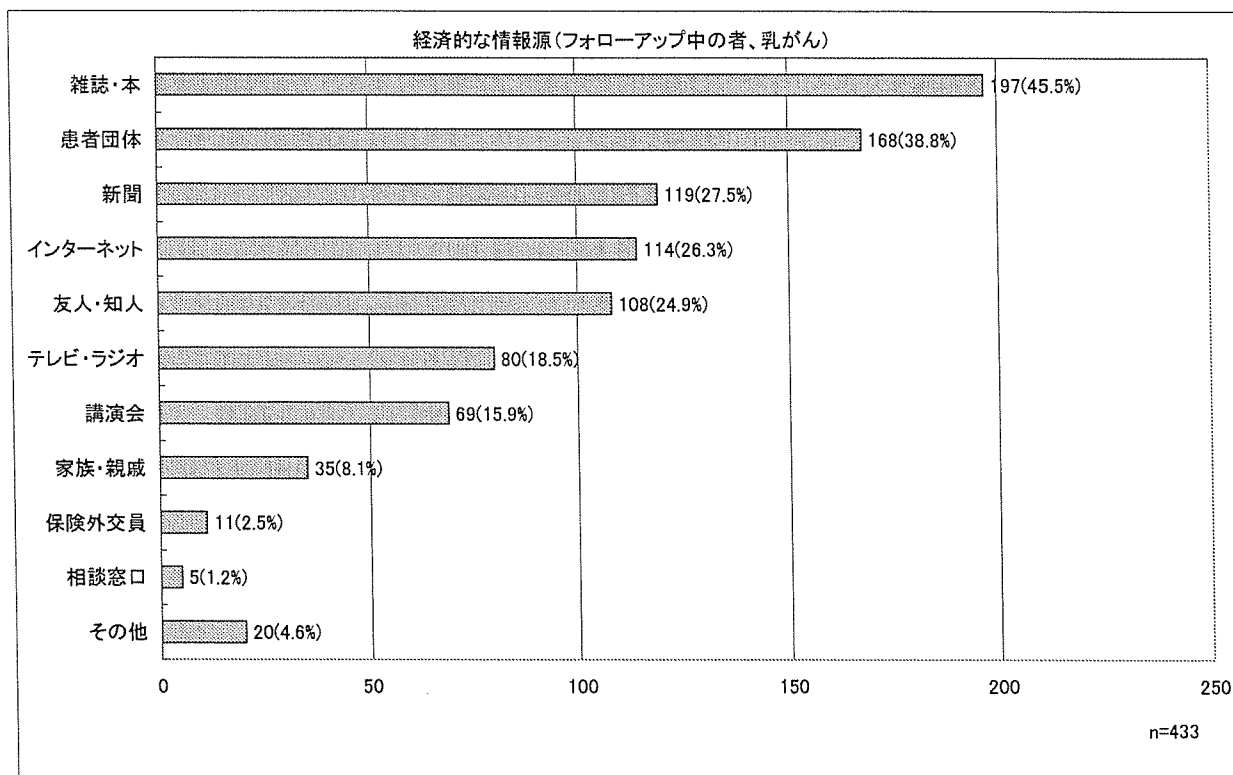


経済的負担への説明状況(フォローアップ中の者、乳がん)

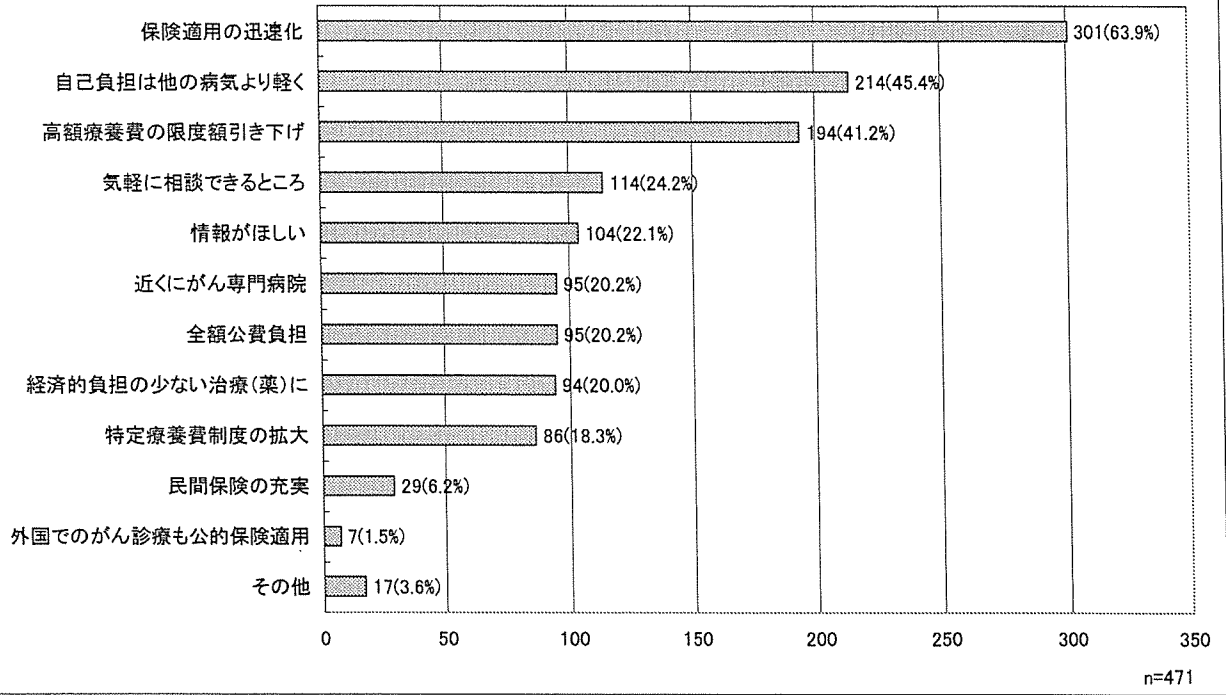


当時の経済的負担への説明状況(治療を終えた者、乳がん)

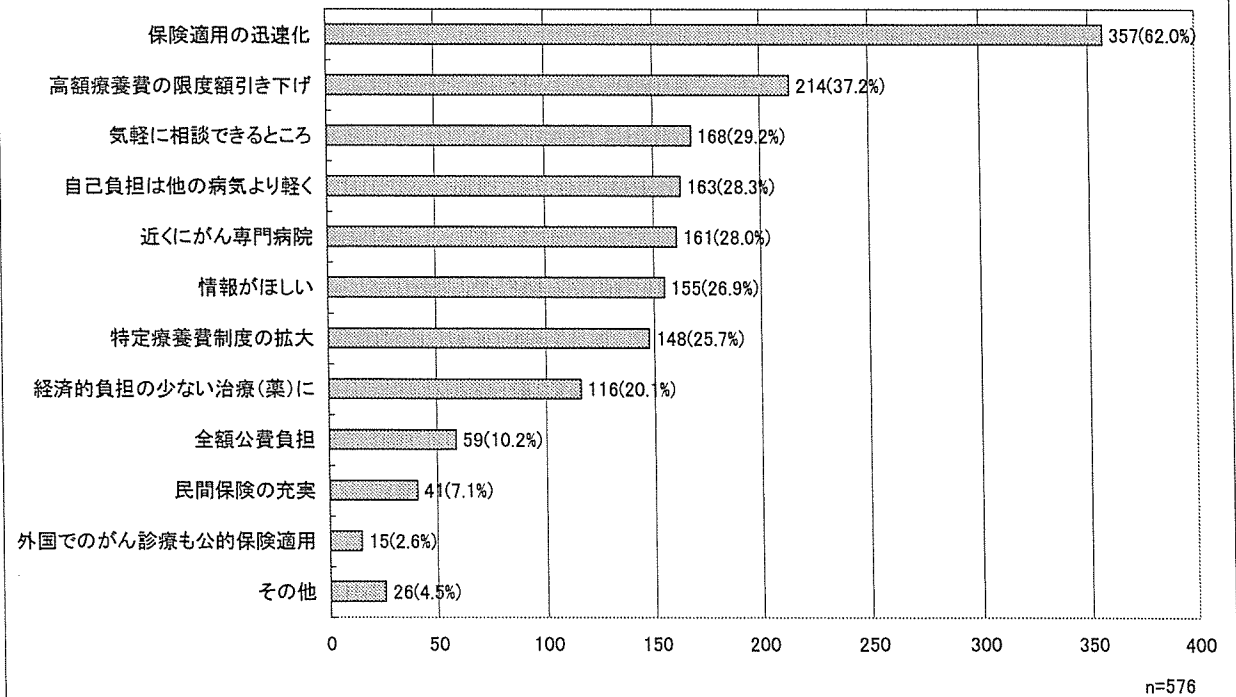




経済的負担に対する希望(フォローアップ中の者、乳がん)



経済的負担に対する希望(治療を終えた者、乳がん)



自由回答意見（抜粋）〔原文ママ〕

1.化学療法

1	仕事に行っていてられる時は良いが、行けなくなった時の事を考えると不安。社会保険がなくなると、負担が多くなる。
2	ガンと診断されてちょうど一年。今の所年金や老後の蓄えから何とか支払っているが治療は一生続けなければならないようなので経済的な事を考えると不安です。健康食品をやめると副作用もひどくなり体力もなくなりそうなのでやめる時は治療もやめようと考えています。
3	がんの医療費は高額になり、経済的負担となっている。経済的に豊かな方しか高度先進医療を受けられない実態はあまりにも寂しい。全額補助とはいわないが、弱者が救済できる国の制度の抜本的見直しが図れることを望む。
4	抗がん剤の副作用で、仕事を休んでいます。収入がないにもかかわらず、定期的に薬の治療を受けていますが、大変です。命をお金で買っているような医療制度。経済的な負担は大きいです。
5	がん治療があまりに高額なのに驚かされました。抗がん剤治療を継続中ですが治療できる間は続けたいのですが経済的に家計も苦しくなり、一人で通院できる状態ではないのに妻が働く事を考えています。大変つらい選択をせまられています。（一年半休職しており、家のローンも残っているので）
6	毎月の治療費の負担は本当に大変です。年金生活のうえ、十分な貯金もない状態での支払いは生活を追いつめています。貸付制度を利用しても負担額は大きいので、（病院に）相談しましたが、現在の法律上、仕方ないとので世間の厳しさを感じました。「貧乏人は病気になれない」と思いました。せめて抗がん剤の値段を下げてほしい。長く治療を続けていけるのか経済的不安が
7	抗がん剤を受けているが家族が支拂っているが家族も支拂が大変ですのがん診療はただにしてもらいたい。それと交通費がかかりすぎる
8	経済的負担について説明を聞いても、支払ものは払わなければならない。家族の生活の方がもっと大変。とにかく家族は4年以上も抗ガン剤を続けるという事は、疲れはてて、ストレスが一杯、自分の体の方も心配です。できれば入院させてくださると家の人も、もう少し楽かもしれません。年金では病院の支払で終わってしまいます。
9	◎がんの支払は本人の年金をすべて使っている。それでも不足がある時は貯金から。夫がいるので生活費は、たすかっているが一人で生活では生活が出来ない。3回の転移、そのたびに負担額を考えます。◎長生きしないことを考え貯金をすべて治療費に使うつもりです。楽しみも喜びもない思いです。
10	今経済的な負担が大きく、家族にめいわくをかけています。とても心苦しいです

2.造血器腫瘍

1	治療費を安くして欲しい。
2	白血病の治療（薬を含む）抗がん剤が高すぎる。骨髄移植費用を引き下げてもらいたい。骨髄バンク登録をもっと大きく広げたい

3	現在年金生活ですので、自己負担は低い方が良いので、できるものであるならば自己負担額の低減を願っています。
4	経済的負担についての情報がもっとくわしくほしいと思います。高額医療費、民間の保険は後に支払われるものの、その場で高額な医療費を支払わなくてはならないのは病気の不安に加え経済的負担はとてつらいものである。医療費はなんとか貯金をくずして支払っても長期休職をしなければならない為に生活費の不安は大きい。間もなくリタイアを迎えるが、休業保障なし民間の保険も60才からは1/5ぐらいに減額、再発した時の事を考えるとまっ暗になります。
5	今回わ何んとかあったが、今度何時病気が再発する心配です。経済的にも本人の気持ちも仕事もやめる事になって力がなくなりました。
6	告知を受け治療に入り、何としてでも助かり生きたいと自分も思う、家族もまわりも色々な援助がある。しかし、再発となると自分自身が家族への不担となってしまう事に色々な不安、ちゅうちょしてしまう。今、パート勤めをしながら治療を受けている。(それができる自分であることが喜びです。)貯金をなくしてしまった今、まだ小さい子供達(5年生、1年生)これからの学費を考えると不安がつきません。自分でなく、子供達(これから成長、学びの大切な子供)への負担がのりかからぬよう、何か良き制度をご提案・ご検討を願っています。
7	がんの長期入院・治療は経済的負担が大きいと実感しています。収入も得られずに数年間、生活を維持しなければならず、家族にも負担をかけています。病気イコール家庭崩壊につながる社会のしくみを整えてほしいと希望いたします。
8	新しい治療を行なう際の費用がどの程度かが事前に■略見積書として入手できると、費用を支払う者は助すかと思っています。
9	長期間の入院及び通院の経済的支出も大きな負担であるが、職場への復帰が以前と同様の収入で保障されることはないという現実が、最も患者の負担となっている。病気への治療後の負担は想像以上である。
10	子供が大学と高校生のため学費にも出費が多く、さらに治療費が加算されるため年令的にも負担額は多い。仕事については自分の場合3ヶ月の療養期間で休暇をもらうことができたが、一般のパートの方などは大へんだと考える。また今の生活のスタンスをできるだけかえたくないと考え、通院治療センターの設備のある病院にしたが、近くに同じような病院があれば、デスクワークなど軽い仕事はこなすこともできると思うので、仕事を続けながら治療できる環境を整えば経済的負担も減るのでは。

3.粒子線

1	粒子線治療料を健康保険適用を希望します。
2	76才に成り、此の様な病気に成るとは思いませんでした。二人共、会社勤めでしたので、年金を戴き、退職金が有りましたので陽子線治療を受ける事が出来ました。お金がなかったら、苦しんで死ぬ事に成ります。多くのガン患者がおられます。皆さんの経済的負担を、早くかるくしてあげて下さい。

3	粒子線治療は有効な治療法と思う。これをも少し安くする（コスト低下）ためには、24時間治療体制のような、設備の償却を早める方法を考えるべき。（米国ではすでに実施しているときいている）。今やっているのは「実験」みたいなものだと思う。
4	年金がほとんど使われるので生活は夫の現役分で充てているので経済的に苦しいから治療負担費が少くなければ良いと思います。
5	私の場合、C型ウィルスより発症したガンであり、新たにガンが発症すればやはり陽子線治療をうけたい。（心臓疾患もあり、外科的手術、内科的手術は避けたい。又経済的には年金収入のみであり、是非陽子線治療の保険適用を実現して頂きたい。
6	私は兵庫県立粒子線医療センターにて前立腺ガンの治療を受けましたが2883000の金額は高いと感じましたが私の場合少し貯蓄が有り助かりましたが出来れば全ての人がこの治療を受ける事の出来る様早く公的保険を適用してもらいたいと願います。
7	粒子線治療を受けながら治療装置を見学し高額な設備費を要することは理解出来ましたが、治療費3百万円の自己負担は一家の蓄えを全部費やし以後の治療費及び家族の病気等を考えると年金の減額支給等々一家の総収入が減少している現状では高令者は不安が一杯です。早期保険適用を要望し医療費還付制度の充実を望むところです。
8	高額すぎる。
9	毎月の支払についてゆきそうです。それでも5年間再発しなければと祈りながら払っています（月53400円ー）自分ばかりお金を使うので心苦しい毎日です。（原因がわからないばかりに）自然に生活の質も落さなければなりません。
10	陽子線治療は、高度先進医療であり、治療途中ですが、これで、病気が治るのならば、こんなに素晴らしいことはないと思感しています。有用性が確かなものならば、早急に一般的な治療法として確立されて欲しいと思います。それによって、経済的な負担も軽減されていくと理想的です。それには、国としての補助などがもう少しあって欲しい。経済的に、命が左右されてしまうようで、患者としては、とても不安があります。実際、自分の命のために、家族に迷惑をかけてしまっているのではないかという罪悪感を、感じています。

4.フォローアップ中の者

1	毎月の自己負担額が現在2万円年間24万円、ずっしりと重いです。これが毎月5千円くらいだと治療を続けることができるのですが。“金の切れ目が、命の切れ目”です！
2	がん保険に入っていたので手術や、最初の治療については保証があったがその後の治療については保障がなく、苦しい。来年からは、最長5年、薬を飲む予定でいくらかかるか不安です。検査代も高く、前もってわからなかったので支払いの時足らないことがあった。料金一覧表を病院で公表してほしい。
3	現在、抗がん治療中ですが、薬の値段が高いと感じています。再発の不安を抱えながら病気と生きていかなければならない者にとって、経済的不安も大きなストレスです。適性な治療を受ける為にも、経済的負担の軽減をぜひ検討していただきたいです。

4	倦怠感が強かったりすると毎日の食事の支度もたいへんな時もあり出前をしたり、安上がりな手のかかる料理ができないこともしばしばあり見えない支出が増えていると思いますが、母は家族の為に辛くても家事をこなさなくてはなりません。又、長年の治療でウィッグが手ばなせなく、良い品質の物はお値段も相当高いのでこれも大きな支出です。
5	あまり経済的負担が大きいこともあり、再発して腫瘍があるにもかかわらず2年以上治療を休んでいました。肺、骨に転移してしまったので又治療を再開していますが、病院に行く時は7万5千円は持って行かなければならず心理的に負担です。これにもう一つ抗がん剤が加われればそれ以上負担がかかると思います。
6	粒子線治療がすぐれていると聞いているが健保が使えないのは、おかしいです。金銭的負担は大きかったですが入院せず通院で治していただき感謝しています。
7	これから、抗がん剤を受けるが、母子家庭の私には、負担が大きすぎる。貧ぼう人は、ガン治療は受けられないと痛感する。
8	「癌」という病気の治療には、保険が適用できないものが多い。折角に、国民健康保険税を納めているのに、その適用をうけられないというのは、誠に残念です。保険の適用がきけば、救われると思われる「人命」が、次々と失なわれていく現状を、よく考えていただきたい。政治家が税金で建てた立派な宿舎に住み、法に抵触する悪い事ばかりを次から次へと、血税の無駄使かいばかりしている現実からすれば、上記「願い」は、なんとしても叶えてほしい。切望いたします。
9	所得が無いのに医療費や税金、保険料の支払い援助の見直しをしてほしいと思います。
10	体調不安の為、仕事が出来ない。
11	病気にかかる前は、他人ごととして色々大変らしいとしか思っていませんでした。しかし、かかってみると、病の治療の大変さに+経済の負担の大きさにびっくりしました。この病はお金を持っている人しか生きていけないのか！と感じる程治療費が高いのでくぜんとします。
12	検査したくても経済的にきつい時もあるので保険の適用にしてほしい。
13	抗癌剤までしましたが、又、今年新たに今度左乳癌になりました。検査等高額で、昨年医療費が本人のみで50万以上かかりました。(交通費は含まず)それなのに医療費還付は2万2000円のみでした。保険に入ってますが、これは月々かけていますし、働いていた時も厚生年金、社会保険料等支払っていて、戻りが少ないのが不満です。病気后仕事もやめざるを得なくなりましたし・・・
14	化学療法中の支出は特に厳しいものがありました。病気に関するすべての支出は、私の独身時代に働いて貯めた預金をおろしながら支払っています。月々の生活費でまかなえる金額ではありません。実家や主人の家からの援助にも頼っています。リフレクソロジーの仕事をしていましたが、副作用で爪と肉の間がはがれ現在休業中です。お金がつかたら命もつきののかなと思っています。

15	ガン保険に加入していなかった事もあり、治療の為預金を切りくずしました。また毎月治療費に追われ、預金をする余裕もなく、このままの治療が続くと思うとこの先不安です。今は主人も現役ですし、高額療養費に助けられどうか治療が続けられていますが・・・。経済的に無理な状態になれば治療も受けられなくなり、死を覚悟しなければなりません。
16	手術後、アガリスクを通信販売で買って飲んでいましたが、時と共にいつの間にか飲まなくなってしまいました。しかし、再発がわかった時、ワラをもすがる思いで病院の治療の他、メシマコブと漢方を飲み始め、1ヶ月の病院代、健康食品代が、交通費も含めると10万近くになりました。しかし、1年半位しか続かず、今は、外国の健康食品に代えつつ、それも、お金がかかるなあと思っています。やはり負担は大きいです。
17	現在、月に130,000円くらい病院に支払っているのですが、ハーセプチン、タキソール、アレディアをしていた時は、200,000円以上になっていました。ハーセプチンは毎週の点滴で通院し、骨転移の事もあり働けない状態です。高額医療で3~4ヶ月遅れては還付を受けていますが、毎週4~5万円程は一回の通院費でかかり、高額です。できれば1ヶ月の支払い上限があれば助かります。子供の教育費などに加えて夫に経済的にも精神的にも申し訳ないです。
18	がんは手術をすれば終わりという病気ではなく、治療や検査が何年も続きます。再発・転移もあります。検査代、薬代が他の病気に較べてとても高額で保険適用が遅い。入院が長びく場合も多く、苦痛を伴うので個室に入りたいが室料差額負担が重い。こうした多大な経済的負担の割には、行政の窓口は少なく、あってもがんという病気に対する理解に乏しく公的な援助はほとんどない。(障害者ではないとされてしまう) 経済的に余裕が無いとがん治療が受けられない状態にあるといえる。これはおかしいし是正してほしい。
19	サプリメント代が正直高いと思うが、検査結果a11良好でガンを卒業したいのでしかたがないかとも思う。情報があふれすぎ、迷う事が多い。これさえ守れば絶対に治るといような確かな情報が欲しい。
20	乳がんでの抗ガン剤治療の副作用により髪の毛がなくなり、そのためかつらを購入しましたが、かつらなどは医療費控除で認められていません。また、乳房全摘のためパッドやブラジャーなども全く認められてない現状、とてもおかしいと思います。乳房パッドは背骨のゆがみなど決して審美的なものだけではありません。また、はげた頭で(女性が)社会で仕事など出来ません。

5.治療を終えた者

1	米国で治療を受けた際、保険に入っており、安心して治療を受けられました。内服薬 \$5/月のところ日本では5千円弱/月と高く又、将来、不幸にして再発、転移があった時、治療費等の出費を考えると不安です。新薬が世界的に認可されていても日本では時間がかかるようで早い対策を望みます。リンパ浮腫があるのでマッサージが保険適用になることを願います。
---	--